

なぜ彼女は愛しすぎたのか (2001)

CLEMENT

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 132分

初公開日 2004/09/11

公開情報 ユーロスペース

映倫 R-15

【キャッチコピー】

愛するほどに
不安になる。
不安だから
もっと愛する。

彼は13歳。
わたしは30歳。
惜しみなく、
愛は奪う。

【解説】

30歳のヒロインがわずか13歳の少年と恋に落ち、男と女の間を結ぶというスキャンダラスな内容が物議を醸した異色の恋愛ドラマ。少年に心を奪われ、少年の若さゆえの残酷な仕打ちに翻弄されてゆくヒロインの悲痛な姿を赤裸々に綴る。主演のエマニュエル・ベルコが自らメガフォンを取り監督デビューも果たす。共演はこれが映画デビューのオリヴィエ・ゲリテ。

マリオンはパリに暮らす30歳の独身女性。恋人との関係も仕事も順調ながら、安定した日常ゆえに何か満たされぬものを感じ、不安や焦燥が少しずつ彼女の心を締め付けていた。そんなある夏の日、マリオンは親戚の誕生パーティの席で13歳の少年クレマンと出会う。クレマンはその美しく洗練された年上の女性に魅了され、憧れと好奇心の入り交じった恋心をマリオンに抱くようになる。初めのうち、そんなクレマンの気持ちを一笑に付し相手にしようとしないうちだったが、彼女の中で思いもかけずクレマンの存在が日に日に大きなものへとになってしまうのだった。

【クレジット】

監督	エマニュエル・ベルコ	Emmanuelle Bercot	
脚本	エマニュエル・ベルコ	Emmanuelle Bercot	
撮影	クリステル・フルニエ	Crystel Fournier	
出演	エマニュエル・ベルコ	Emmanuelle Bercot	マリオン
	オリヴィエ・ゲリテ	Olivier Gueritee	クレマン
	ルー・カステル	Lou Castel	フランソワ
	ケヴィン・ゴフエット	Kevin Goffette	ブノワ
	レミ・マルタン	Remi Martin	フランク